

平成 30 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 秋 川 牧 園  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 秋 川 正  
 (コード番号 1380)  
 問 合 せ 先 経 営 管 理 部 長 原 田 良 人  
 (TEL 083-929-0630)

平成 31 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 業 績 予 想 と 実 績 と の 差 異 及 び  
 通 期 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 30 年 5 月 11 日に公表いたしました平成 31 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 (平 成 30 年 4 月 1 日 ~ 平 成 30 年 9 月 30 日) の 業 績 予 想 に お け る 予 想 数 値 と 比 較 し て、本 日 公 表 の 実 績 数 値 に 下 記 の と お り 差 異 が 生 じ ま し た の で お 知 ら せ い た し ま す。

また、最近の業績の動向を踏まえ、平成 31 年 3 月 期 通 期 の 連 結 業 績 予 想 に つ き ま し て も、下 記 の と お り 修 正 い た し ま し た の で、お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 平成 31 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 業 績 予 想 数 値 と 実 績 数 値 と の 差 異

(平成 30 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 9 月 30 日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,685	百万円 10	百万円 11	百万円 0	円 銭 0.16
実績値 (B)	2,700	△11	△2	△22	△5.40
増減額 (B-A)	15	△21	△13	△22	
増減率 (%)	0.6	-	-	-	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月 期 第 2 四半期)	2,605	11	42	21	5.10

(2) 個別

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,673	百万円 20	百万円 8	円 銭 1.94
実績値 (B)	2,692	8	△1	△0.32
増減額 (B-A)	19	△12	△9	
増減率 (%)	0.7	△60.0	-	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月 期 第 2 四半期)	2,581	21	9	2.25

(差異及び修正の理由)

第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は鶏肉及び冷凍加工食品の販売が好調に推移したため当初予想を上回りました。

利益面につきましては、個別においては直販事業の売上減少と、間接部門の販売費及び一般管理費の増加により当初予想を下回りました。連結の差異は個別の理由に加えて、生産子会社における鶏肉及び鶏卵の生産成績の低下や、鶏肉の一次処理場の経費及び人件費の増加により当初予想を下回りました。

(なお、鶏肉及び鶏卵の生産成績については、直近ではすでに持ち直しており、好調な状況が続いています。)

## 2. 平成31年3月期 通期連結業績予想の修正 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,650	百万円 136	百万円 135	百万円 86	円 銭 20.63
今回修正予想 (B)	5,650	82	105	65	15.59
増減額 (B-A)	0	△54	△30	△21	
増減率 (%)	0.0	△39.7	△22.2	△24.4	
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	5,498	91	128	85	20.50

(修正の理由)

売上高は、当初の予想どおりに推移する見込みであります。

利益面につきましては、上半期の業績の下振れ要因に加えて、生産子会社における鶏肉の生産成績の低下の影響が決算期のずれにより下半期の一部にも残ること、また鶏肉の原材料在庫の増加などにより、未実現利益の控除額の増加が見込まれることから、当初予想を下回る見込みであります。

(未実現利益とは、連結グループ会社間の内部取引から生じた利益のうち、期末までに実現していないものをいいます。)

また、経常利益に比べて、営業利益の減少修正幅が大きくなっておりますが、これは主に飼料価格の高騰や鶏卵相場の低迷時に備えた安定基金制度からの補填金収入を営業外収益で計上するためであります。

以 上